

事例 中学校外国語科（英語）
1 単元について

〇中学校

対 象 学 年	中学校 第3学年
学 習 指 導 要 領	話すことの言語活動(イ)
単 元 名	LESSON 6 I Have a Dream (全8時間) NEW CROWN ENGLISH SERIES 3
単 元 目 標	<p>主張したい内容を相手の理解を確かめながら，必要に応じて絵を用いたり，既習事項を使ったりするなど工夫して伝えようとする。 （コミュニケーションへの関心・意欲・態度）</p> <p>自分の主張を整理し，順序立てて話したり，聞き手の理解に応じて伝えたい語を強調したりするなどの工夫をして話することができる。 （表現の能力）</p> <p>相手が主張している内容について，分からないことを聞き返したり，不明確なことを確認したりして，正しく理解することができる。 （理解の能力）</p> <p>関係代名詞などの文法事項とともに，演説では，自分の主張点を明確にし，First of all, Second, For example, So などを用いて順序立てて話すことが有効であることを理解している。 （言語や文化についての知識・理解）</p>
配 慮 事 項	<p>基礎的・基本的な内容の確実な定着の工夫 単元の指導過程の工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元の終末では，生徒全員がスピーチを行う。内容は，「自分たちの理想とする街」である。この単元の指導を，次のような流れで行う。 単元の導入でキング牧師の“I have a dream.”のテープを聞かせ，目指す姿に対する憧れをもたせるとともに，その姿を共通理解する。 キング牧師についての健のスピーチを読み，スピーチに有効な表現とスピーチの仕方を学習する。 帯活動としてグループ内で‘Mini Speech’を交代で行う。 Lesson6の学習を行った後，“Our New City”をトピックにしたスピーチ原稿を考え，本単元の終末の活動として交流する。 終末のスピーチ活動に向けて，各単位時間の終末に，本時の付けたい力に照らしたスピーチ活動または，その練習となる活動を位置付ける。 言語活動の工夫 次のことをねらいとした帯活動を位置付ける。 スピーチでよく用いる表現の習熟 積極的な話し方や聞き方の定着 使用する英語の多様化(グループでスピーチを読み合う活動を通して) どの生徒にも話す内容をもたせるために，今住んでいる街の概要についての資料を事前に与えるとともに，それに対する自分の考えを構築する時間を位置付ける。 評価の工夫 スピーチの内容の魅力，表現形式の工夫，英語表現の正しさを，認め支援する教師の評価 スピーチの内容（事実と意見）を明確に持ち，それを聞いてもらうために工夫したことを大切に自己評価 スピーチの内容を理解できたかどうかや，その内容にどのような工夫がされているかを大切に相互評価
参 考 資 料	<p>資料1：キング牧師のスピーチのプリントと学習プリント（第1時） 資料2：学習プリント（第2時～6時） 資料3：生徒のスピーチ文集</p>

2 単元の評価規準

	ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 表現の能力	ウ 理解の能力	エ 言語や文化につ いての知識・理解
聞く評 価と規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活動に積極的意欲的に取り組んでいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・初歩的な英語の情報を正しく聞き取ることができる。 ・初歩的な英語を、場面や状況に応じて適切に聞くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語や言語の運用についての基本的な知識を身に付けている。
話す評 価と規 準	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな工夫をすることで、コミュニケーションを続けようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初歩的な英語を用いて、自分の考えや気持ちなどを正しく話すことができる。 ・初歩的な英語を用いて、場面や相手に応じて適切に話すことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・初歩的な英語の学習において取り扱われた文化について理解している。
単 元 の 評 価 規 準	<p>（言語活動への取組）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある意見にするために、具体例や自分の経験等を取り入れなど工夫して話している。 <p>（コミュニケーションの継続）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の理解を確かめながら、必要に応じて絵を見せたり、繰り返したり、言い換えたりするなど、工夫している。 	<p>（正確な発話）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体例や根拠を示し、順序立てて自分の考えや気持ちを正しく相手に話すことができる。 <p>（適切な発話）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞き手の理解に応じて、実物や写真などを利用したり伝えたい語を強調したりするなど工夫して話すことができる。 	<p>（正確な聞き取り）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理解できない語や内容については、問い返したり確認したりして、正しく理解することができる。 <p>（適切な聞き取り）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の話の構成を意識して聞くことで、要点を適切に理解することができる。 	<p>（言語についての知識）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係代名詞と分詞の形容詞的用法の意味・形態・用法を理解している。 ・スピーチの一般的な文の構成やそれを表現するための英文や語句を理解している。 <p>（文化についての理解）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スピーチでは、自分の主張を明らかにすることや、結論を述べてから理由を伝えるという文章構成が大切にされていることを理解している。
学 習 活 動 に お け る 具 体 的 評	<p>自分の意見をより説得力のあるものにするために、具体例や根拠等を取り入れて話すなど工夫している。</p> <p>理解しているかを確認するために相手の表情を見ながら、必要に応じて絵を指し示したり繰り返したりして</p>	<p>自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように、First of all, Second などを用いて、伝えたいことを整理して順序立てて話すことができる。</p> <p>自分の考えや気持ちを具体例や根拠経験等を入れ、論</p>	<p>相手の話の内容を正しく理解するために、必要に応じて聞き返したり確認したりして聞くことができる。</p> <p>相手の話の構成に着目して聞き、主張の具体的な理由を理解することができる。</p>	<p>関係代名詞や分詞の形容詞的用法の意味・形態・用法を理解し、それらがスピーチで、伝えたい語句をより具体的に説明するために有効な表現であることを理解している。</p> <p>最初に主張点を伝え、その後根拠</p>

価 規 準	話している。	理的に話すことができる。 聞き手の理解を確認し、それに応じて絵や写真などを指し示して話したり、伝えたい語を強調したり繰り返して、話すことができる。		を述べるという話の進め方に見られる論理性について理解している。
-------------	--------	--	--	---------------------------------

3 指導と評価の計画（全8時間）

時	ねらい	学 習 活 動	評価規準				評価方法	指導・援助
			ア	イ	ウ	エ		
1	終末の活動のイメージと単元の概略を理解するとともに関係代名詞の意味・形態・用法を理解することができる。	<p>帯活動（Mini Speech） 帯活動の説明とルールの確認</p> <p>【導入】 写真や演説の音声テープでキング牧師を紹介し、題材への興味付けを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>キング牧師はどんな人物だろう。分かったことを表現してみよう。</p> </div> <p>【展開】 キング牧師の“I have a dream”の演説テープを聞く。 関係代名詞の用法を確認する。 分かったことを関係代名詞を用いて表現する。</p> <p>【終末】 作成した英文を交流し、ノートに書く。</p> <p>具体例</p> <ul style="list-style-type: none"> • He was a leader who worked for the people. • This is a speech which was made by King. 					<p>・活動の観察</p> <p>・活動の観察</p> <p>・学習ノートの観察</p> <p>・学習ノートの点検</p>	<p>・JTE または ALT のモデルから以下の点がスピーチにおいて大切であることを理解させて実行させる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 相手の表情を見ながら 2 絵カードや写真を指し示しながら <p>・先行詞と説明文が日本語の語順と異なることを語のまとまりから考えさせる。</p> <p>・関係代名詞を用いた英作文を書くことができない生徒に、以下のステップで援助する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 日本語の伝えたい語句につける。 2 その後方にその語句を説明する文をつける。 3 それぞれの部分を英語にする。 <p>・学習ノートを集め、関係代名詞を用いた文の語順などを点検し朱書する。</p>

2	<p>§ 1 からキング牧師と彼の夢について理解し聞き手の理解を確認しながら，それに応じて絵カードや写真を指し示して，彼の演説を話すことができる。</p> <p>関係代名詞主格（who which）の用法について理解することができる。</p>	<p>帯活動（Mini Speech） テーマ「自分のほしいもの」 【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>キング牧師の夢について理解し，彼になりきって演説しよう。</p> </div> <p>【展開】 本文の内容を取り入れた演説文（参考資料の学習プリント参照）を聞き取り，必要に応じて聞き返したり確認したりしながら，キング牧師の夢を理解する。 絵カードや写真を見ながら音声教材（または ALT の範読）を聞く。</p> <p>ペアで演説（本文の内容を取り入れた演説文）し合う。</p> <p>【終末】 グループで演説の交流をする。</p>				<p>・ 活動の観察</p> <p>・ 活動の観察 Q & A により本文の内容を理解できたかを確認する。</p> <p>・ 演説の様子を観察</p> <p>・ 相互評価</p>	<p>・ 以下の点を意識してミニスピーチをさせる。 1 相手の表情を見ながら 2 絵カードや写真を指し示しながら</p> <p>・ 本文の内容を理解するために， 1 音声のみ 2 絵カードやビデオ等，視覚的補助教材を見ながらというステップで聞き取る。</p> <p>・ Q&A により話し手の言ったことがわからない時に聞き返すための表現を確認する。</p> <p>・ 以下のステップを踏みながら演説をさせる。 1 文がどの絵カードや写真を指しているのかを考え，選択させる。 2 聞き手の表情を見ながら，絵カードや写真を指し示しながら演説する。</p>
3	<p>§ 2 から当時のアメリカの人種差別の様子を理解し，それに対する自分の気持ちを加えながら演説をすることができる。</p> <p>関係代名詞の目的格（which）の</p>	<p>帯活動（Mini Speech） テーマ「好きな物嫌いな物」 【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>当時のアメリカの人種差別の様子を理解し，それに対する自分の気持ちを加えて演説しよう。</p> </div> <p>【展開】 本文の内容を取り入れた演説文（参考資料の学習プリント参照）を聞き取り，必要に応じて聞き</p>				<p>・ 活動の観察</p> <p>・ 活動の観察 Q & A により本文の内</p>	<p>・ 以下の点を意識してミニスピーチをさせる。 1 相手の表情を見ながら 2 絵カードや写真を指し示しながら</p> <p>・ 本文の内容を理解するために， 1 音声のみ</p>

	<p>用法について，理解することができる。</p>	<p>返したり確認したりしながら当時のアメリカの人種差別の様子を理解する。</p> <p>本文に対する自分の考えや気持ちを英語で表現する。 ペアで自分の気持ちを加えながら演説し合う。</p> <p>具体例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ I can't believe it. I think evrybody is equal. ・ I think that black people were very sad. ・ I hope that black people should have rights which white people have. <p>【終末】 グループで演説の交流をする。</p>				<p>容を理解できたかを確認する。</p> <p>・ 演説の様子を観察</p> <p>・ 相互評価</p>	<p>2 絵カードやビデオなど視覚的補助教材を見ながらというステップで聞き取る。</p> <p>・ Q&A により話し手の言ったことがわからない時に聞き返すための表現を確認する。</p> <p>・ 以下のステップを踏みながら演説をさせる。</p> <p>1 内容に対する自分の気持ちを明確にさせる。</p> <p>2 I think ~ I hope ~ など，自分の気持ちを表す表現を Word Bank より示して確認させる。</p>
4	<p>§ 3 から当時のバスのボイコット運動を理解し，聞き手の理解を確認しながら伝えたい語を強調したり，繰り返したりして演説をすることができる。</p> <p>現在分詞の後置修飾の用法について理解することができる。</p>	<p>常活動 (Mini Speech) テーマ「好きな景色」</p> <p>【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>当時のバスのボイコット運動を理解し，場面や人物の気持ちが伝わるように工夫して演説しよう。</p> </div> <p>【展開】 本文の内容を取り入れた演説文 (参考資料の学習プリント参照) を聞き取り，当時のバスのボイコット運動を理解する。</p> <p>強調する語句や繰り返して話す文を決定する。 強調したり繰り返したりする部分を工夫しながらペアで演説しあう。</p>				<p>・ 活動の観察</p> <p>・ 活動の観察 Q & A により本文の内容を理解できたかを確認する。</p> <p>・ 演説の様子を観察</p>	<p>・ JTE または ALT のモデルを示して，Because ~ を用いて自分の意見の根拠となる理由をつけ加えて話すように指導する。</p> <p>・ 本文の内容を理解するために，When ~ などの接続詞に注目させながら聞き取らせる。</p> <p>・ 以下のステップを踏みながら演説をさせる。</p> <p>1 強調したり，繰り返したりする文に線を引く。</p> <p>2 線を引いた部分</p>

		<p>【終末】 グループで演説の交流をする。</p>				<p>・相互評価</p>	<p>を，聞き手の理解を確認しながら演説する。</p>
5	<p>§ 4 からキング牧師の死後も彼の夢は生き続けていることを理解し彼の夢を順序を表す語を用いて演説することができる。</p> <p>過去分詞の後置修飾の用法について理解することができる。</p>	<p>帯活動 (Mini Speech) テーマ「好きな動物」</p> <p>【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>キング牧師の夢が今も生き続けていることを理解し，人物の気持ちを込めて演説しよう。</p> </div> <p>【展開】 本文の内容を取り入れた演説文 (参考資料の学習プリント参照) を聞き取り，キング牧師の演説が今も生き続けていることを理解する。</p> <p>本文を要点ごとにまとめさせる。 First, Second, Third, などを用いて順序立ててペアで演説をしよう。</p> <p>【終末】 グループで演説の交流をする。</p>				<p>・活動の観察</p> <p>・活動の観察 Q & A により本文の内容を理解できたかを確認する。</p> <p>・演説の様子を観察</p> <p>・相互評価</p>	<p>・以下の点を意識してミニスピーチをさせる。 ・自分の意見の根拠となる理由をつけ加える。</p> <p>・First, Second, Third, など順序を表す語句に注目して，聞きとらせる。</p> <p>・以下のステップを踏みながら演説をさせる。 1 文の段落や区切りに線を引かせる。 2 要点ごとにまとめさせる。 3 First, Second, Third, などを用いて演説をさせる。</p>
6	<p>自分の主張点を明確にし，その根拠となる理由を添えて演説の原稿を作成することができる。</p>	<p>帯活動 (Mini Speech) テーマ「私の大切なもの No. 1」</p> <p>【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>これが理想の街だ！ Let's make a street speech！ ～説得力のあるスピーチ原稿を作成してニューリーダーを目指そう。</p> </div> <p>【展開】 各グループで自分たちの主張を相談して英語にする。</p>				<p>・活動の観察</p> <p>・活動の観察</p>	<p>・以下の点を意識してミニスピーチをさせる。 ・自分の意見の根拠となる理由をつけ加える。</p> <p>・スピーチに使えるような表現を Word Bank として示して確認させる。 ・机間指導で課題の解決に向けて学習プリントに朱書きを入れて支援する。</p>

		<p>強調したり繰り返したりする部分を工夫しながら，演説の練習をする。</p> <p>【終末】 グループでスピーチの交流をする。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・相互評価 ・学習ノートの提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・A L Tを中心に原稿の中の音調について指導を行う。 ・自分の考えを具体例や根拠などを示して記述されているかを学習ノートから確認し，一人一人に助言を記入して返却する。
7 本 時	<p>自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように</p> <p>First of all, Second, So, For example, などを用いて，伝えたいことを整理して順序立てて主張することができる。</p>	<p>帯活動（Mini Speech） テーマ「私の思い出No. 1」</p> <p>【導入】 学習課題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>これが理想の街だ！ Let's make a street speech！ 説得力のあるスピーチをしてニューリーダーを目指そう！</p> </div> <p>【展開】 各班で原稿の確認をする。</p> <p>他の班でスピーチを行う。 演説を聞く班員は，カードにアドバイスを書き込み，途中の演説評価会に備える。</p> <p>他班からのアドバイスを踏まえて，各班で作戦を練る。</p> <p>【終末】 他の班で最終スピーチを行う。</p>				<ul style="list-style-type: none"> ・活動の観察 ・班の活動の観察 ・活動の観察 	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の点を意識して，ミニスピーチさせる。 1 意見の根拠となる理由をつけ加える。 2 内容を整理して，順序立てて話す。 ・伝えたいことが順序立てて話されているかを机間指導で確認し必要に応じて指摘する。 ・順序立ての言葉と内容を再確認させる。 ・班で原稿を見直し，自分たちの主張がより強く伝わるように内容を考えて，さらに文をつけ加えさせる。 ・自分たちの考えを具体例や根拠経験などを整理し，順序立てて話しているかを演説を聞いて確認し，指摘する。
8	<p>聞き手の理解を確認しそれに応じ</p>	<p>帯活動（Mini Speech） テーマ「私の夢」</p> <p>【導入】</p>					

	<p>て絵や写真などを指し示して話したり，伝えたい語を繰り返したりして，自分の考えを話すことができる。</p>	<p>学習課題を提示する。</p> <div data-bbox="422 210 799 376" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>これが理想の街だ！ Let's make a street speech！ ～説得力ある最終演説をしてニューリーダーを勝ち取る。</p> </div> <p>【展開】 各グループで原稿の確認をする。 各グループで交流を行い，代表者を決める。 全体で公開スピーチを行う。</p> <p>【終末】 投票および相互評価を行う。</p>					<p>・活動の観察 前時の相互評価や学習ノートの朱書きから，修正するべき点を理解し，原稿を修正しているかを確認する。</p> <p>・相互評価</p>	<p>・主張についてのポスターなど，視覚に訴えるものを示しながら話すよう助言する。</p> <p>・改善点を班内でお互いに理解し相互にアドバイスし合う場を位置付ける。</p> <p>・相手の主張を理解するために聞き返す際の表現集 Word Bank などを確認させる。</p> <p>・評価の視点 1 内容がわかりやすい（要点の整理，順序，明確さ，） 2 説得力がある（意見の根拠，具体例など）</p>
--	---	--	--	--	--	--	---	---

4 単位時間の授業展開例

(1) 本時のねらい

- ・自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように，First of all, Second, For example, So などを用いて，伝えたいことを整理して順序立てて主張することができる。

(2) 本時の位置

7 / 8 時

(3) 展開案

過程	学 習 活 動	評価について	指導・援助
導入	<p>帯活動（Mini Speech） テーマ「私の思い出No. 1」 に対して，グループの一人が班員に向かって主張する。</p> <p>本時の課題を理解する。 （場面の説明をする）Our New City is coming soon. We will have an election which we will elect a new leader before the New city. Let's make a street speech to win the election！</p>	<p>ア -</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体例や根拠等を入れたり，順序立てて話したりしているか，班での活動を観察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・以下の点を意識してミニスピーチをさせる。 1 意見の根拠となる理由を付け加える。 2 内容を整理して，順序立てて話す。

展開

これが理想の街だ！
Let's make a street speech！
～説得力のあるスピーチをしてニューリーダーを目指そう。

班で前時に作成したスピーチの内容と主張の仕方を確認し，練習する。

ジャッジ（評価会）の仕方と標準を理解する。

評価会（前半）を行う。

- ・各班から代表スピーカーは，他の班へ行ってスピーチを行う。
- ・スピーカー以外はスピーチを聴き，支持する班には，support card，反対する班には opposite card を理由を添えて書く。

A: Hello, everyone. I am from the New Peace Group. We are thinking about a new city which makes everyone happy. But how?

First of all, We will have a big park which we can play every sport in.

B: Hello, ladies and gentlemen. I am from the Future Group. We think that welfare is very important.

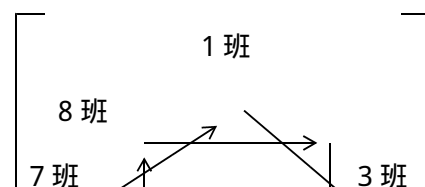
First, we will make a barrier-free hall. Second,

結果の予想を立てる途中経過評価会を行う。

- ・聞き手として書いたカードを黒板に貼る。それぞれのスピーチの良さと課題をカードから確認して，各班で後半への作戦を立てる。

終末

後半のスピーチを行う。
スピーチのローテーション



イ -

- ・伝えたいことを整理して順序立てて話しているか，班での活動を観察する。
- ・スピーチ活動の中で，観察する。

- ・中間交流を行い，「主張が整理され，順序立てて話しているか」の観点で評価を行う。

・活動の観察

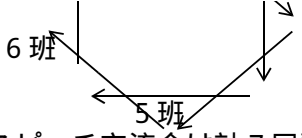
- ・順序立てて話すために必要な表現を Word Bank として示す。

- ・自分の主張点を明確にし，First of all, Second, For example, So などを用いて順序立てて話しているかを観察し，必要に応じて個人指導する。

- ・自分たちのスピーチの良い点や足りない点を他の班（聞き手側）から評価してもらい，それを作戦会議の中で後半に生かせるよう机間指導をする。指導の視点を次の3点とする。

- 1 順序立ての言葉と内容を再確認させる。
- 2 原稿を見直し，自分たちの主張がより強く伝わるように，根拠を考え，順序を考えながらさらに文をつけ加えさせる。
- 3 自分たちの班の主張の結論が明確になっている。

- ・後半のスピーチにおいて，前半から改善された部分を見だし，最後の総評の中でクロースアップして認め，励ます。

<div data-bbox="263 165 678 405">  <p>6 班</p> <p>5 班</p> <p>スピーチ交流会は計 7 回戦行う。各班は代表スピーカを交代で他の班（聞き手）に送る。</p> </div> <p>最後の評価会の集計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集計をもとに各スピーチの良さを ALT は話し方の面から，JTE は内容（主張）の面から認め，励ます。 <p>学習プリントの提出</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT と JTE が，全体に関わって評価する。 ・ 学習プリントを提出させ，本時のねらいを視点にして評価する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出させたプリントは次の観点で朱筆を入れて見届け，次時に向けて指導する。 <ol style="list-style-type: none"> 1 本時のねらいとする英語表現になっているか。 2 自分の考えを具体例や根拠などを示して記述されているか 3 つづりや文法の間違ひはないか。
---	---	---

5 評価の実際と個に応じた指導事例

（１）本時重点的に取り上げた評価規準

< イ - >

自分の考えや気持ちなどが聞き手に正しく伝わるように，First of all, Second, For example, So などを用いて，伝えたいことを整理して順序立てて話すことができる。

（２）評価の実際

評価の方法

< 活動の観察 >

- ・ ニュージーリーダー選びのスピーチ文を作らせ，発表させる。
- ・ 机列表を持ちながら，スピーチ交流会や班作戦会議における生徒の発話を聞く。

評価の決定

- ・ スピーチ文の中で，次の 4 項目をクリアしていれば，「おおむね満足できる」状況であると判断する。

ア 主張点の明確さ：主張したい点が明確であり，要点ごとに整理されている。

イ 英語の正確さ：First, Second, Thid, など，順序立てて主張する際に必要な英語を正しく使用している。

ウ 根拠の明確さ：主張の根拠となる理由が明確になっている。

エ 結論の明確さ：自分の意見や気持ちが結論として明確になっている。

（３）個に応じた指導の実際

前時までの A 男に対する指導

— A 男の実態 —

【主張点の明確さにかかわって】

発想がユニークで豊かに自分の考えを表現しようとする。また，社会的事象に対する興味・関心が高く，本時のトピックについても意欲的に文作りに励む。

主張したいことを繰り返して，話すことができる。

【英語の正確さにかかわって】

文作りをしていく上で必要な語順や関係代名詞・make などの使役動詞など初歩的な英語の

きまりについて理解している。

主張したい部分を強調して話すことができる。発音もおおむね正確に話すことができる。

時制表現においてやや混同することがある。

【根拠の明確さにかかわって】

自分の主張に対する根拠をあげるのにやや弱さが見られる。また、作る文の数は多いが、整理して順序立てて話すことに注意が行き届かないことがある。

【結論の明確さにかかわって】

結論として自分の気持ちを表現することに慣れていない。

前時は、最初のスピーチ文を完成する時間である。B以上と判断されないA男の要因を次のA～ウと考え、その学習状況に応じて以下のような具体的な指導・援助を行った。

(ア) 伝えたい内容が明確でなく、十分に整理されていない。

例やスピーチ文のフレームを示した。また、写真や関連情報等も参考にさせた。

(イ) 一つ一つの文に英語の文法や語順について、やや間違いがある。

スピーチ文において修正の必要がある部分には、赤線を入れた。自分で修正を試みさせ、必要に応じて援助した。

(ウ) スピーチをするのに必要な発音やイントネーションの仕方を十分身に付けていない。

個人練習やペア練習の際に、一緒に練習した。ALT や JTE の後に復唱させて理解を促した。

本時の A 男に対する指導

本時は、他の班と交流する中で、スピーチ文の内容をさらに豊かにする時間である。

----- A 男 (班 : The Change Group) の本時最初の交流スピーチ文 -----

Hello, everyone. I'm from the Change Group. I'll talk about our ideas.

We will make the road good. Now our city has some dangerous roads. (下線部を強調して話す)

For it, we will change them safe and beautiful. (〃 の文を相手の理解を確認しながら繰り返して話す) We will make a large and safe park, too. We can use the park in many ways. That's all, thank you.

A 男が考え出したユニークなグループ名とともに、dangerous roads など、大切な部分を強調したり、繰り返したりして話す点を認めた。その上で、以下の点が十分でないと判断し、スピーチ交流会や班の作戦会議において指導を行った。

(ア) 主張が明確ではない。 < 相互評価より >

他班から “ Ideas are not clear. ” と指摘された。後半への作戦会議タイムに、どうしたらより主張が明確になるかを討議していた 班の A 男たちに、 「それでアイデアはいくつあるの? 」というアドバイスを行った。A 男たちは、*First* や *Second* を用いて具体的な主張の数を明確にすることを決めた。

(イ) 具体例を取り入れた主張になっていない。

ALT より “ Use ‘ For example. ’ if you can. ” とアドバイスを受けた A 男たちは、班で相談をして、公園の使い道の例を付け加えることを決めた。

(ウ) 考えや気持ちが明確に表現されていない。

JTE から 「主張が実現したとき、どうなるの? 」と尋ねた。A 男の提案で、主張が実現したときの自分たちの感想を加えることになった。

----- A 男 (班 : The Change Group) の 2 回目の交流スピーチ文 -----

Hello, everyone. I'm from the Change Group. I'll talk about our ideas.

We have two ideas that make our city a good one. (アドバイス (ア) より)

First, (アドバイス (ア) より) we will make roads good. Now our city has some dangerous roads.

For it, we will change them safe and beautiful. **Accidents will decrease.** (アドバイス (ウ) より)

Second, (アドバイス (ア) より) we will make a large and safe park, too. (アドバイス (イ) より)

Because it's a very important playground of children. Children can play many games. For example, baseball, soccer, and dodgeball. (アドバイス (ウ) より) **We hope that children will be happy.** We can use the park in many ways. That's all, thank you.

----- A 男の次時の課題づくりにつながる自己評価 -----

ニューリーダー選びはとてもおもしろかった。中間の相互評価で “ Ideas are not clear. ” と言わ

れた時は、ショックだったけど、(主張の)理由や例を付け足したおかげで、(各班への投票の結果の)2位になれてとてもうれしかった。次のニューリーダー選びは、もっとぼくたちの主張をわかってもらうために、 班みたいに絵を描いてきて見せながら話そうと思う。

6 参考資料

- ・資料1 キング牧師のスピーチのプリントと学習プリント(第1時)
- ・資料2 学習プリント(第1時～6時)
- ・資料3 生徒の演説文集
- ・2学期末テストの出題例
- ・2学期末テストの出題

<表現力を試す問題>

もしあなたが、新しい街のニューリーダーになったら、どんな街づくりを目指していきたいですか。4文上の正しい英文で、あなたの主張を書きなさい。

Introduction : キング牧師はどんな人だろう。分かったことを表現してみよう。

キング牧師は 1929 年に米国ジョージア州に生まれました。彼は 6 才のとき、白人の遊び友達が親から彼と遊ぶことを禁止されたとき、初めて人種差別のことを知りました。その後目にした黒人への差別は、感受性の強いキング少年の心に深い傷跡を残しました。以降、彼は 1968 年 4 月凶弾に倒れ、39 才の短い人生を終えるまで、公民権運動に一生を捧げました。

“I have a dream.” など、一つのフレーズを繰り返し使う話し方は、南部バプティスト派教会の説教でよく使われますが、彼はこれを極めて効果的に使い、聴衆を熱狂させました。

“I have a dream” (和訳) 私には夢がある。

いつの日にか、ジョージアの赤土の丘の上で、かつて奴隷であった者たちの子孫と、かつて奴隷主であった者たちの子孫が、兄弟として同じテーブルに向かい腰掛ける時がくるとい夢が。

私には夢がある。

いつの日にか、私の 4 人の幼い子供たちが肌の色によってではなく、人となりそのものによって評価される国に住む時が来るという夢が。

私の父が死んだ土地で、メイフラワーの清教徒達が誇りとした土地で、すべての山々から自由の鐘を鳴らそうではないか。

もしアメリカが偉大な国であるのなら、これは実現されなければならない。

ニューハンプシャーの豊穡な丘の上から、自由の鐘を鳴らそうではないか。

ニューヨークの稜々たる山々から、自由の鐘を鳴らそうではないか。

ペンシルベニアのアルゲニー高原から、自由の鐘を鳴らそうではないか。

コロラドの雪を頂いたロッキー山脈から、自由の鐘を鳴らそうではないか。

カリフォルニアの曲線の美しい丘から、自由の鐘を鳴らそうではないか。

それらばかりではない。

ジョージアの石ころだらけの山、テネシーの望楼のような山、

そして、ミシシッピの全ての丘から、自由の鐘を鳴らそうではないか！

すべての山々から、自由の鐘を鳴らそうではないか！

そして、私たちが自由の鐘を鳴らす時、

私たちがアメリカのすべての村、すべての教会、すべての州、すべての街から自由の鐘を鳴らすその時、すべての神の子、白人も黒人も、ユダヤ人も非ユダヤ人も、新教徒もカソリック教徒も、皆互いに手を取って古くからの黒人霊歌を歌うことができる日が近づくだろう。



「自由だ、ついに自由だ、全能の神よ、感謝します。ついに我々は自由になったのだ」と。

1, キング牧師について、分かったことを書いてみよう。

2, キング牧師について、分かったことを関係代名詞を用いて表現してみよう。

Evaluating Each Other

Speaking & Writing

1 キング牧師について分かったことを英文で書くことができたか A B C

Comment

Listening

1 キング牧師の演説を聴いてキーとなる単語や文を聞き取れたか A B C

Introduction : キング牧師はどんな人だろう。分かったことを表現してみよう。

キング牧師はその名演説で有名です。なかでも 1963 年 8 月 28 日、首都ワシントンのリンカーン記念館前を埋めた 25 万人に熱く語りかけた彼の演説は、公民権運動のクライマックスというものでした。

ぜひ一度、本物を聴いてみてください。

「ホンモノ」にはやっぱりあこがれてしまいます。迫力が違いますよ。やっぱり。

"I have a dream" (原文後半部分)

(...Let us not wallow in the valley of despair. I say to you, my friends, we have the difficulties of today and tomorrow.

I still have a dream. It is a dream deeply rooted in the American dream.)

I have a dream that one day this nation will rise up and live out the true meaning of its creed. "We hold these truths to be self-evident: that all men are created equal."

I have a dream that one day out in the red hills of Georgia the sons of former slaves and the sons of former slave owners will be able to sit down together at the table of brotherhood.

I have a dream that one day even the state of Mississippi, a state sweltering with the heat of oppression, will be transformed into an oasis of freedom and justice.

I have a dream that my four little children will one day live in a nation where they will not be judged by the color of their skin but by their character.

I have a dream today.

I have a dream that one day down in Alabama, with its vicious racists, with its governor having his lips dripping with the words of interposition and nullification; that one day right down in Alabama little black boys and black girls will be able to join hands with little white boys and white girls as sisters and brothers.

I have a dream today.

I have a dream that one day every valley shall be engulfed, every hill shall be exalted and every mountain shall be made low, the rough places will be made plains and the crooked places will be made straight and the glory of the Lord shall be revealed and all flesh shall see it together.

This is our hope. This is the faith that I will go back to the South with. With this faith we will be able to hew out of the mountain of despair a stone of hope.

With this faith we will be able to transform the jangling discords of our nation into a beautiful symphony of brotherhood.

With this faith we will be able to work together, to pray together, to struggle together, to go to jail together, to climb up for freedom together, knowing that we will be free one day.

This will be the day when all of God's children will be able to sing with new meaning "My country 'tis of thee, sweet land of liberty, of thee I sing. Land where my fathers died, land of the Pilgrim's pride, from every mountainside, let freedom ring!"

And if America is to be a great nation, this must become true. So let freedom ring from the hilltops of New Hampshire. Let freedom ring from the mighty mountains of New York. Let freedom ring from the

heightening Alleghenies of Pennsylvania. Let freedom ring from the snow-capped Rockies of Colorado. Let freedom ring from the curvaceous slopes of California. But not only that, let freedom, ring from Stone

Mountain of Georgia. Let freedom ring from every hill and molehill of Mississippi and every mountainside.

When we let freedom ring, when we let it ring from every tenement and every hamlet, from every state and every city, we will be able to speed up that day when all of God's children, black men and white men, Jews and Gentiles, Protestants and Catholics, will be able to join hands and sing in the words of the old spiritual,

"Free at last, free at last. Thank God Almighty, we are free at last."

§ 1 キング牧師の夢について理解し，彼になりきって演説しよう。

現代によみがえったキング牧師は，私たちに彼の夢を話し始めました。

**I am Martin Luther King Jr.
I was a leader who worked for the rights
of African Americans.**

**“ I have a dream. One day my four little
children will not be judged by the color of
their skin... ”**

**I said these words in a speech in 1963.
I had a dream which is still important
to all of you.**



Checking Understanding

- 1 Who made the speech?
- 2 When was the speech made?
- 3 Where did he live?
- 4 What did he do as a leader?
- 5 What words were especially famous?

Evaluating Each Other

Speaking

- 1 聞き手の理解を確認しながらスピーチができたか
- 2 絵カードや写真を指し示しながらスピーチができたか
- 3 キング牧師になりきってスピーチができたか

A B C

A B C

A B C

Comment from

Comment from

Listening

- 1 分からない語や内容を問い返すことができたか
- 2 スピーチの内容を正しく理解できたか

A B C

A B C

§ 2 当時のアメリカの人種差別の様子を理解し，それに対する自分の気持ちを付け加えて演説しよう。

現代によみがえったキング牧師は，当時のアメリカの人種差別の実態を話し始めました。

In those days, there were many things which black people could not do.

There were toilets which black people could not use.

There were restaurants black people could not enter.

There were bus seats black people could not take. ‘ White only ’ was the law.

This did not change until Mrs Rosa Parks, a black woman, challenged it.



Checking Understanding

Point the picture off the restaurant.

- 1 Could black people use this door?
- 2 who could use it?

Point to the picture of the toilets for LADIES

- 3 Who could use this toilet?
- 4 Could black women use it too?
- 5 Which toilets could black people use?

Evaluating Each Other

Speaking

- 1 当時の人種差別に対する自分の考えを表す文が言えたか
- 2 キング牧師になりきってスピーチできたか

A B C

A B C

Comment from

Listening

- 1 分からない語や内容を問い返すことができたか
- 2 スピーチの内容を正しく理解できたか

A B C

A B C

Comment from

§ 3 当時のバスボイコット運動を理解し，場面や人物の気持ちが伝わるように工夫して演説しよう。

現代によみがえったキング牧師は，当時のバスボイコット運動について話し始めました。

Mrs Parks was sitting in a bus near the white section. Soon that section filled up. The driver shouted. "Give up your seat." She did not move. Give up your seat or I'll call the police." The police came and arrested her.

When I heard this news, I said, "Let's fight against this injustice." I and people following me stopped using the buses. The boycott lasted for 381 days. We finally won the right to take any seat in a bus.



Checking Understanding

- 1 Where was Rosa Parks sitting in the bus?
- 2 When the white section filled up, what did the driver say to her?
- 3 Did she give up her seat?
- 4 What happened to her after that?
- 5 When Martin Luther King Jr. heard the news, What did he say?
- 6 How many days did they stop using the buses?
- 7 What right did the black people win?

Evaluating Each Other

Speaking

- 1 聞き手の理解を確認しながらスピーチができたか
- 2 伝えたい語を強調して話したか
- 3 伝えたい語を繰り返して話したか

A B C

A B C

A B C

Comment from

Comment from

Listening

- 1 When ~, や or など 接続詞に注目して聞きとれたか
- 2 話し手が特に伝えたい内容をつかむことができたか

A B C

A B C

§4 キング牧師の夢が今も生き続けていることを理解し,人物の気持ちを込めて演説しよう。

現代によみがえったキング牧師は,今も生き続けている彼の夢を話しました。

After this, the number of people led by me increased. In 1964 I received the Nobel Peace Prize. Four years later I was shot and killed. I died, but people remember my words. My dream lives on.

“ I have a dream. (), One day the sons of former slaves and sons of former slave-owners will be able to sit down together at the table of brotherhood. (), our little black boys and little black girls will be able to join hands with white boys and white girls as sisters and brothers. ”



Checking Understanding

- 1 After the bus boycott, were there many people led by King ?
- 2 What did Martin Luther King Jr. receive in 1964?
- 3 What happened to him four years later?
- 4 When King was killed, did his dream also die?
- 5 What did King hope?

Evaluating Each Other

Speaking

- 1 スピーチを要点ごとにまとめることができたか
- 2 First, Second, などを用いて順序立てて話せたか
- 3 キング牧師になりきってスピーチできたか

A B C
A B C
A B C

Comment from

Comment from

Listening

- 1 First, Second, Third など文の構成を作る語句が聞きとれたか

A B C

2スピーチの内容を正しく理解できたか

A B C _____

資料2 学習プリント（第6時）

Lesson 6 I Have a Dream

Third Grade Class

No.

Name

Activity :これが理想の街だ! *Let's make a street street speech !*
 ~説得力のあるスピーチをしてニューリーダーを目指そう~

あなたたちの街の未来を担うのは他でもない君たちです。
 ニューリーダーに立候補して、理想の新市を築こう！君たちはどんな主張を掲げ、どんな働きをし
 ていくのでしょうか。キング牧師も、天国からきっと君たちの理想郷を見ているよ・・・・・・・・

Step1 グループ名は？

日本語名

英語名

Step2 自分たちのグループのモットーは？

日本語

英語



Step3 スピーチでの主張を2～3つあげて日本語で箇条書きにしてみよう。

- _____
- _____
- _____

Step4 関連表現を参考にして、2～3文で自分たちの主張を英語で書いてみよう。

- _____
- _____
- _____

Step5 Step4 で書いた2～3文に1～3文をつけ加えてスピーチ原稿を完成させよう。



Evaluating Each Other

Speaking & Writing

- 1 自分たちのグループの主張を英語で考えることができたか
- 2 自分たちの主張の根拠を英語で考えることができたか
- 3 主張点とその根拠を、構成的に工夫して考えることができたか

A B C
 A B C
 A B C

Comment

Listening

資料3 生徒のスピーチ文集

Hello. I'm . I'm from the Brilliant Group.

The brilliant Group means a bright city that all people can enjoy. I'll talk about the city that is enjoyable[enjoyable city].

First, we will make cafeterias and sports buildings at the schools. For example, a swimming pool, a baseball stadium and a basketball court. Because it is very important for us to play baseball. That's all thank you.

Hello,everyone.(手をふる) I'm from the Change Group. First of all, we will talk about the river. Now the river is very dirty. (OK?) We must clean the river. We hope that we can go fishing and swimming in the river some day. So we want to clean the river. (OK?)

Second, we want to make a barrier-free town. Because now the number of old people have increased. (OK?) So we want to help them. For example, when old people live in this town, they don't need much money. (OK?) But this town isn't only for old people. Everyone is able to live in this town. Please choose the Change Group. Let's make this town together. Thank you.

Hello, everyone. I am from the Active Group. We think that nature is very important. How about you? First, we will clean the city and make streets and rivers beautiful. And we hope that the city will not have any trash. After that we will plant trees and flowers. And we will make the city have a lot of nature.

Second, we want to make this a happy and famous city. Because now our city doesn't have any sports (recreational)parks. So we will make them.

Finally, we will act them. And we want to make a new city better than now. That's all. Thank you. Comment, please.

Hello everyone. I am from the Smart Group. What do you think of today's our city? We have some new ideas for our city.

First we want to make big parks. Because people are under a lot of stress. If we make big parks, everyone can relax.

Second, we want to change the area around the station. So we will build a big department store. And people can come there.

Third, we want to make places which handicapped people can use. That's all, thank you.

Hello, everyone. I am from the Frontier Group. We are thinking about a new city.

Which makes everyone happy ? And how ?

First, I want to make a city which is democratic.. For example, we will build a college which everyone can go to. Everyone means handicapped persons, old people and men and women.

Second, I want to solve many traffic problems. I'll cut down the cost of the bus tickets. Then I want to increase the buses that are kind to people with wheelchairs.

My third idea for the new city is to build some Leisure Centers. For example, first, I'll build indoor swimming pools. Second, I want to make shopping malls. Many people will be able to buy clothes and shoes more than now.

Finally I promise that your life will be happier than it is now. Thank you very much for listening to my speech.

Hello, everyone. I'm from the New Peace Group. We are thinking about a new city which makes everyone happy. First, we want to make a clean city. We need many people's help. For example, we hope that a volunteer group will work to clean the city.

Second, we want to make a safe city. So all children can go out without their parents' worrying.

We will make a safe place that children can play. Third, we want to make a city that has barrier free. Do you want to make a good city where everyone can live. Finally, we want to make a clean

city, a safe city and a good city. How about them ?

Hello, everyone. I'm from the Pioneer Group. We are talking about a new city. which makes everyone happy. First we will make an barrier free hall. Because when four cities become one. There will be so many people in the city. Because barrier free is important. Second, we will make a very big department store. Because economics are bad in our city. When four cities will become one, the economy may become worse. So it is important in the new city.

Third, we will make cafeterias in schools. We can enjoy school, but we want school to be as enjoyable as a holiday. Because it is important for students. These are three things which we need and are important when our cities become one. That's all. Thank you.

Hello everyone. I'm from the Peace Group. I'm . I'll talk about a new city. We hope that our new city will be comfortable. We have three ideas.

First, we will make many buses run through the new city. Because the fare of the city bus will be cheap. Second , we will make a flat escalator that a wheel chair can use easily.

Third, we will build a building with the city's symbol on it. Let's make the new city together. That's all, thank you.